

# 2016年11月4日 第3176回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 谷 会長  
 <斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」  
 <唱 和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> \*米山奨学生 朴 熙泰 様

<ビジター紹介> \*Enora Rogers 様 (Ponte Vedra Beach RC)

<誕生月祝> \*・井 貫 (S. 3.11. 2) \*越 川 昌 光 (S. 22.11. 3)  
 \*長 尾 和 典 (S. 31.11. 3) \*中 島 洋 (S. 46.11. 3)  
 \*前 川 静 子 (S. 19.11. 3) \*長 堀 薫 (S. 28.11. 6)  
 \*佐久間 博 一 (S. 19.11. 7) \*外 木 祥 司 (S. 27.11. 7)  
 \*益 山 賢 太 (S. 42.11.10) \*上 原 公 一 (S. 37.11.16)  
 \*薦 野 彰 (S. 28.11.20) \*齋 藤 慎太郎 (S. 30.11.23)  
 \*澤 田 菊 江 (S. 16.11.24)

各会員  
各会員

<入会月祝> ・新倉 定治 ・兼城 毅 ・鈴木 之一

<会長報告> \*ガバナー事務所より

・第6回地区青少年奉仕委員会/アクターズミーティング/海外研修準備会開催のご案内について

11月12日(土) 14:00~17:00 アクターズミーティング  
 於：第一相澤ビル8階

<委員長報告> \*出席委員会 澤田委員長より10月席報告 10月分平均出席率 86.94%

	会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
10月7日	110名	102名	79名	23名	12名	86.67%
14日	110名	103名	73名	30名	20名	86.11%
21日	111名	100名	61名	39名	27名	85.44%
28日	111名	100名	69名	31名	25名	89.52%

<幹事報告> \*第二期会費納入について

<出席報告> \*出席委員会 澤田委員長より11月4日の出席率

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
111名	99名	67名	32名	2名	69.70%

<ニコニコ報告>

- ・エノラロジャース 様 ごしんせつにどうもありがとうございました。
- ・エノラロジャース 様 物井さんへ CDの秋、どうもありがとうございました。
- ・佐久間、齋藤(眞) 両会員 米山奨学生 パク ヒテ君ようこそ!
- ・鈴木(㊦) 会員 Hi! Enora! know me , who suppose to be next President !
- ・・ 井、越 川、前 川、佐久間、外 木、  
上原(公)、薦 野、齋藤(眞)、澤 田 各会員 誕生月祝いとして
- ・新倉(健)、鈴木(㊦) 両会員 入会月祝いとして
- ・三 役 新会員卓話 鈴木嘉明会員、新倉良是会員、楽しみにしています。  
宜しく願いいたします。
- ・岩 瀬、薦 野、八 巻、大 竹、松 村、渡辺(倫)、高橋(倫)、福 西、井 莉、鈴木(豊)、  
吉 田、植 田、野 坂、信 木、山 ・、若麻績、上 林、池 上、高橋(倫)、前 川、  
秋 本、徳 永、根 岸、飯 塚、山田(輔)、三 堀、新倉(健)、藤 原、鹿 島 各会員  
鈴木嘉明会員、新倉良是会員、本日の卓話楽しみにしております。  
よろしく願いいたします。

- ・鈴木 勲 会員 つまらないお話をさせていただきますのでごゆっくりお休み下さい。
- ・新倉 良 会員 今日は宜しくお願い致します。
- ・長 澤、丸 山、岩 瀬、藤 村、井 莉、澤 田、  
若麻績、高橋 倫、新倉 健、齋藤 慎、渡辺 剛 各会員  
10月31日に副会長・幹事に参加を頂き5番テーブルミーティングを開催いたしました。大変和やかな雰囲気楽しいヒトトキでした。高橋隆一会員、岩瀬会員、美味しいお酒ありがとうございました。高橋仁子会員美味しいお料理をご馳走様でした。新倉マスター、藤村サブマスター色々とお手配をありがとうございました。
- ・山 下、渡辺 倫、福 西、吉 田、野 坂、勝 間、山 一、  
澤 田、清 水、高橋 倫、前 川、飯塚、平 松、根 岸 各会員  
・井会員、米寿おめでとうございます。
- ・井 会員 お陰様で米寿を迎えることができました。最高齢会員としてまだまだ頑張ります！！
- ・平 松 会員 かながわ信金ボランティアサークル「ふれあい」が緑綬褒章をいただきました。これからもよろしく願います。
- ・平 松 会員 このたび商工会議所会頭を引き続きお受け致しました。市の経済発展のためにこれからも頑張ります。
- ・岡 会員 渡辺治夫会員、高橋隆一会員、秋本会員、信木会員、鈴木隆裕会員、皆様のご支援を受け昨日の観音崎フェスティバル大盛況のうち開催できました。有難うございました。
- ・齋藤 慎 会員 ボージョレヌーボーの会、ご参加よろしく願います。参加のご連絡は、携帯のショートメールで願います。
- ・長 坂 会員 七五三の素敵なお写真をありがとうございました。特典たくさんありがとうございました。次の子供ができた際もよろしく願います。
- ・軍 司、高橋 倫 両会員 日ハム、予想どおりの日本一！（加藤 倫 会員、残念でしたね）
- ・物 井 会員 本日のBGMは、昨日お誕生日を迎えられた越川副会長思い出の「ハワイアンウェディングソング」をナレーション付きでプレゼントさせて頂きました。

## <新会員卓話 1>

## 鈴木 嘉 明 会 員

皆様こんにちは。横浜銀行の鈴木でございます。ロータリークラブ歴は、横浜瀬谷RC、鎌倉大船RCに続いて3つ目のロータリークラブです。ということで、「新入会卓話」は3回目です。現在横須賀支店長の任についておりますが、支店長経験は6店目でございます。

現在年齢は50歳、妻の他に3人の子供がいます。上2人は今年就職が決まりましたので一安心しているところです。住まいはかしわ台という駅が最寄り、通勤は1時間20分かかります。生まれは、横浜市緑区、現在の青葉区です。

入会にあたりまして、推薦をいただきました上林会員よりご紹介を頂いた際に「今度の支店長は武闘派である」とコメントをいただきましたが、極めて温厚な性格ゆえ、武闘派とはやや異なるようですが、若干今までの支店長とは違う経歴、経験をしてきたかな、とも思いますのでそのあたりをお話させていただきます。

小学校3年生の時に野球を始めまして、地元のリトルリーグに入団しました。当時原選手に憧れ、自分も甲子園のスターになるぞ、プロの野球選手になるぞと夢を持って野球に夢中になりました。中学高校とすすみ、高校2年生の頃から本気でプロ野球選手を目指し、大学はいくつかお誘いを頂いた中から明治大学野球部の門を叩きました。当時名物監督として“島岡御大”がおられた時代です。先輩にも4年生にヤクルト、巨人、阪神で活躍された広沢さん、同じくドラフト1位で横浜大洋に入団された竹田光訓さん、2つ上には巨人の福王さん、同期には日本ハムからダイエー、中日、巨人と渡り歩き、現在NHK解説の武田、阪神で4番を打ちました平塚などがおります。当時の本格的な体育会、中でも明治大学野球部は「上下関係」が大変厳しく、「日大のアメフト部」「亜細亜大学野球部」そして「明治大学野球部」が特に厳しいと言われていました。

私の憧れた原辰徳選手はあまりの上下関係の厳しさに明治大学の進学を回避した、という話は入学してしばらくしてから知りました。東京6大学でのプレーに憧れた球児が、全国から52人入部いたしました。その中でも、ある程度選抜されたものが野球部グラウンドに隣接する寮に入り、寮に入れないものは近くのアパートに共同生活をします。私は最初から寮に入ることになりましたが、それはそれは理不尽な世界の連続でした。いまでは考えられませんが、鉄拳制裁は当たり前のごさいます。部員は総勢200名、寮には40名程度が一つ屋根の下でくらしします。下級生の部屋には電化製品は一切禁止でTVもありません。夏冬問わず、寮の中では長袖長ズボンがルールと定められ、窓には鉄格子があって脱出できないようになっています。お相撲さんの世界のように、先輩の付き人制になっており、洗濯から布団の上げ下げ深夜のマッサージまで、徹底的にこき使われます。私のポジションは投手でしたので、付き人制での仕事に加えて風呂当番、食事当番の中心を担います。風呂は大変大きな炊く風呂でして、近所の廃材屋さんやOBが集めてくる廃材をチェーンソーで切り、斧で割ってまきをつくります。最初は火がなかなかつかず、風呂の準備が遅いと言っては殴られ、まきをくべすぎで風呂が暑いと言っては殴られる毎日のごさいました。携帯もコンビニもない時代に、深夜に先輩が彼女に公衆電話をかけたいから1万円を両替してこいと渡されます。いまのようにコンビニに行けばなんとかなる時代ではありません。深夜最寄り駅周辺のスナックを駆けずり回り、ようやくなんとか両替し、汗びっしょりで戻ると「遅い」ことを理由に殴られます。話しても尽きないぐらい沢山の経験をしましたが、お昼ときにはふさわしくない内容もありますのでこの辺にしておきます。

同期の入団は52人と申しましたが、入って3ヶ月で同期は半分減りました。最終的に私を含めてユニフォームを着てベンチに入ったものは8人、裏方に回ったものも含めても15人程度しか残りませんでした。当時を思うと、今、1千万で明治大学の下級生をやれと言われても私はやりません。ただし、このような理不尽な世界を経験してきたことは社会人となりとても生きたような気がします。会社の中でも理不尽なことはありますが、当時の理不尽さ、毎日の鉄拳制裁に比べれば大したことはないというのが私のベースにあります。そういう意味では希少な体験をしたと思っております。残念ながら、肩の故障もあり夢であったプロ野球選手はなれませんでした。あの経験があればこそ、今の自分があると、今は感謝している次第でのごさいます。

プロフィールとしてはこの辺りにして横浜銀行についてお話させていただきます。当行はこの4月に東日本銀行と経営統合し、コンコルディアフィナンシャルグループとして新たなスタートを切りさせていただきました。合併と統合とは意味が異なりますので、両方がホールディングカンパニー指揮のもと、それぞれが独立して銀行業務を行っていくというスタイルでのごさいます。



東日本銀行は、常盤相互銀行として茨城県水戸市を拠点にスタートし、現在は本店を日本橋に構えております。特に法人リテール営業に強みがあり、私ども横浜銀行の展開している店舗網とあまり重複しないことから、両方の強みを生かしてシナジーを発揮していくのが今回の狙いでございます。またこの4月より、横浜銀行では初のプロパー頭取が誕生いたしました。合わせてご報告いたします。経営統合のお話をしましたが、あくまで横浜銀行のホームマーケットは神奈川県です。神奈川県でしっかりと地域に根ざし、お客様のお役に立てる仕事をしていくのが私たちの使命でございます。マイナス金利政策、我々金融機関を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、今まで以上に頑張っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。ご静聴ありがとうございました。

## <新会員卓話 2>

## 新 倉 良 是 会 員



皆さんこんにちは。株式会社ユーカリの新倉です。今日は生まれてから大学を卒業、就職、現在の保育園事業についてまでをお話したいと思います。

昭和48年横浜元町で生まれました。新倉家は何百年も前から横須賀にいますが、母の実家が横浜だったので、母の同級生の実家が元町の、今はありませんが平林病院で生まれました。生まれてからすぐ、父が馬堀海岸に自宅を購入したので、それからずっと住んでおります。先輩方も何人か住んでおられますね。その後地元のまぼり幼稚園に入園しました。そこで現在の保育園事業の基礎がはぐくまれたような気がします。小学校は望洋小学校です。山の上にあるので坂を上って30分学校へ行くのにかかっていた。夏はよく秋谷・芦名あたりで素もぐりをしていました。小学校時代は水泳・ピアノ・塾そして合唱を習っていました。小学校6年生の時、團伊玖磨先生作曲の組曲横須賀の初演に参加いたしました。当時の合唱団の仲間

に毎年横須賀市賀詞交歓会の際、君が代を歌われている鈴木慶江さんがいます。後は小学校時代といえば兄、いとこと週末麻雀をよくしておりました。そんな中、なぜか中学受験をしましたが、残念ながら失敗します。その後、馬堀中学校に入学しました。兄が水泳部だったので自分も入部しました。水泳部は先ほどお話されていた横浜銀行の鈴木さんとは全く逆で、タイムの早い人間が偉いという、上下関係ない雰囲気でした。父もおじも兄も横須賀高校なので暗黙の了解で横須賀高校に行かなければ、ということもありましたが、そんな中、兄に呼ばれて高校を見学する機会があったとき、とても楽しい雰囲気です。どうしても行きたいという気持ちが芽生えてきました。勉強ができなかったものですから、テストではなく内申書でよい成績をとろうと思い、先生への態度を良くし、とにかくその点に関しては頑張りました。めでたく横須賀高校に入学します。高校に行っても水泳部に入部しました。勉強せず入学したものですから、いろいろ大変でした。高校の同級生は遊んでいてもなぜか成績が良いのです。とても不思議でした。水泳部だったので、夏はもちろん泳いでいましたが、冬はアルバイトをやっていました。今は無くなってしまいましたが、Aボウルには良く行きました。週末は別の高校の同級生と麻雀をよくしていました。勉強しないまま浪人生活へ突入します。浪人生活は駿台予備校に通いました。高校の同級生がたくさんいたので遊ぶ場所が横須賀から横浜になっただけなので、やることは変わりませんでした。高校時代と変わらず勉強せず、大学受験までもや失敗し、2浪目に突入です。2浪時代は法政大学夜間部に一応在籍しました。昼間は当時うちの会社でやっていた鎌倉のレストランでアルバイト、夜は大学と、そんな生活を続けていたのですが、クラスの同級生が授業中いびきをするくらいぐっすり寝てしまって、先生もあきれ一人でどんどん授業をやる感じでした。そんな感じですから友達もできず、このまま暗黒なキャンパスライフを送りたくないと思い、受験しなおしを決意。受験勉強を再開します。翌年武蔵大学という、どちらかという中学校が有名な大学に入学します。

大学入学してから合唱団に入部しました。また、軟弱だと思われなくなかったので空手道場に入会しました。昼間は道場で練習をし、夕方合唱をやるという毎日でした。一人暮らしをしたのですが、その条件とし

て週末に先ほどの鎌倉のレストランでアルバイトをすることでした。家業を継ぐので就職活動はまったくせず、卒業を待つばかりでした。

そして私どもの会社の工場である横須賀生コンに入社します。今工場は船越にあるのですが、当時は衣笠インターの近くにあったものですから、周りには何もなく、行きかえりも全くイベントはありませんでした。この生活ってどうなのかな、このままでいいのかな、という思いが強くなっていき、4年半後転職を決意します。理由はいろいろあったのですが、継ぐ人は兄、いとこがいるし、自分くらいはよそへ行ってもいいのかなという感じでした。その後千葉の個別指導塾に就職し、本八幡教室の教室長として配属されました。

入社してから数か月後、新倉商店本社を保育園に貸すという連絡が父からありました。もう新倉家を出た人間なのでああそうなの、という感じでしたが、その後貸すのではなく自分でやった方が良く横須賀市からアドバイスを受けたようです。お前やらないかと父から連絡があったのですが、戻るつもりはないので断りました。断ったのですが、兄といとこから連絡があり、お前がやらないと俺たちがやらされるから戻って来いと言ってきました。父にもいろいろ迷惑をかけたし、今まで好き勝手にやらせて貰えたので恩返しをしないと、という思いから戻る決心をしました。ただ自分としてはゼロから、また一人で始めたかったので、自分以外の身内は入れないでほしいというお願いをいたしました。

まず保育園を運営する会社を作りました。それが株式会社ユーカリです。その後2004年にコアラ保育園を安浦にて開園、同年結婚。2006年パンダ保育園を開園、翌年長男が誕生、2008年うさぎ保育園を開園、翌年長女が誕生しました。また、いろいろあって3年前くらいから別の3園保育園を運営している法人にも関わっています。ユーカリの保育園で園児数が合計180人ほど、別法人も同じくらい子どもの数があるので、合計約360人の子どもたちと楽しく毎日を過ごしています。

最後に自分の保育園を運営することへの思いについてお話させてください。自分で言うのもなんですが、とにかく自慢のスタッフ、職員の方々に助けられています。職員たちは私にとって大切な宝物であります。それから、子どもの人権を守るのが私たちの仕事です。子どもは親の所有物ではないと思っています。よく誰のおかげで食ってられるのだ？と子どもに言う親がいますが、そんなのとんでもない話で、そういうことは言わないでいただきたい。自分でつくった子どもです。勝手には生まれません。生まれた以上は責任を持って大切にお金をきちんとかけて育てていただきたい。また、保育の運営にマニュアルはないと思っています。一人ひとり全く違う人間、親も違うし、周りの環境も地域も全く違う。みんな同じ保育が良いなんて絶対にありえません。子どもをよく見る、この子にとっては、このクラスにとっては、この時代にとっては何が必要か？どうすることが最善な保育なのか？そういったことをよく考えながら保育をしていかなければなりません。この仕事は手間暇かかりますが、すばらしい仕事です。保育士、子どもに携わる方たちをこれからも大切にしていき、保護者の方たちとともに成長していけたら、と思っています。ご清聴ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 谷 会長

週報担当 西村京子